企業・団体名（　株式会社エノモト　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	『エノモト企業倫理行動指針』として制定・公開している。 https://www.enomoto.co.jp/company-policy/ 「基本的人権、プライバシー、個性を尊重し、多様な価値観を受容します。 また、人種、宗教、性別、国籍、心身障害、年齢、妊娠、性的指向等に関する差別的言動、暴力行為、職場のいじめ、嫌がらせ、児童労働、強制労働、職務上・取引上の立場を利用した不当な強要などの行為は行いません。」					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・『ハラスメントに対する方針』として制定・公開している。 https://www.enomoto.co.jp/company-policy-harassment/ ・セミナーや通信教育を使った知識深化を図っている。 ・社外の弁護士と繋がるヘルプラインを設置している。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・『人事方針』として制定・公開している。 https://www.enomoto.co.jp/company-policy-personnel/ ・セミナーや通信教育を使った知識深化を図っている。 ・社外の弁護士と繋がるヘルプラインを設置している。 ・兆候が見られる場合、勤怠管理システム上で本人と上司に対しての警告が出される仕組みとなっている。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	『エノモト企業倫理行動指針』として制定・公開している。 https://www.enomoto.co.jp/company-policy/ 「基本的人権、プライバシー、個性を尊重し、多様な価値観を受容します。 また、人種、宗教、性別、国籍、心身障害、年齢、妊娠、性的指向等に関する差別的言動、暴力行為、職場のいじめ、嫌がらせ、児童労働、強制労働、職務上・取引上の立場を利用した不当な強要などの行為は行いません。」				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・『労働安全衛生・基本理念』として制定・公開している。 https://www.enomoto.co.jp/company-policy-health_safety/ ・セミナーや通信教育を使った知識深化を図っている。 ・社外の弁護士と繋がるヘルプラインを設置している。 ・拠点ごとに安全衛生委員会を組織し、定期的なパトロールと是正活動を行っている。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・『心の健康づくり活動方針と計画』として社内に公開しているほか、『ストレスチェック制度実施規程』によりストレスチェックの実施、また異変が有った際には『心の健康問題による休職・復職に関する規程』に基づき、休職と復職をサポートする仕組みが確立されている。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・『エノモト企業倫理行動指針』として制定・公開している。 https://www.enomoto.co.jp/company-policy/ ・山梨県で初となる「プラチナくるみん」認定を取得している。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・健康保険組合、健康優良企業【銀の認定】に認定されている。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・社内外の資格に対する手当の制定によるモチベーション向上を図っている。 ・通信教育制度、セミナー等受講制度を導入している。 ・管理職に対する、中期的プログラムに基づく社外研修制度を導入している。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・各法令の趣旨を理解した上で、最新の法令に常に適合する制度を整備している。								○		○							

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物の種類・量など現状を把握して、削減のための計画を策定している。 ・ISO14001に準拠した管理をしている。 ・「環境側面管理規定」を制定している。											○	○		○				
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・省エネ法に従い、毎年のエネルギー使用量を把握している。 ・社外の省エネ診断やコンサルティングを踏まえた省エネ計画の策定と推進を行っている。							○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・温対法に従い、毎年の温室効果ガスの排出量を把握している。 ・エネルギー使用量の削減と併せて、温室効果ガスの排出量削減も計画を策定し進めている。							○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・各種法令等に従い、使用している規制化学物質の使用量、保管量を適切に管理している。 ・代替物質がある場合は切り替えを行っている。			○			○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・環境に配慮した製品の提供を通じて生物多様性保全に配慮している。						○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・社内の水の利用状況を把握している。						○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	・ISO14001を取得している。			○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・CDPからの開示要請に従い、社内の取り組み状況を開示している。												○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・社内に太陽光発電設備を設置し、発電した電力で、工場の電力を補う計画を進めている。							○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	限られた天然資源を使い捨てるのではなく、3Rを意識した調達を行っている。												○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・工場で使用する資材の削減、また再利用を進めている。						○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	『エノモト企業倫理行動指針』として制定・公開している。 https://www.enomoto.co.jp/company-policy/ 「官公庁の職員、政治家、議員等の候補者、政治団体、外国公務員等に対し、法令および健全な商慣行に反し、報酬、接待、贈物その他形態のいかんを問わず、また、直接、間接を問わず、利益供与を行いません。」 ・役職者等へのセミナー教育の他、コンプライアンス教育資料の全社員回付を毎月行っている。																	○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・『コンプライアンス規程』として社内に公開しているほか、・役職者等へのセミナー教育の他、コンプライアンス教育資料の全社員回付を毎月行っている。																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・特許、商標等知的財産権の取得・管理については主管部所を設定し、弁理士によるコンサルティングのもとで特許侵害調査などを適切に行っている。								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	『エノモト企業倫理行動指針』として制定・公開している。 https://www.enomoto.co.jp/company-policy/ 「企業や個人等に関する情報を含む全ての情報資産の重要性を認識し、当社の情報セキュリティ基本方針・指針に従い、積極的に安全性・信頼性の確保に取り組みます。」																○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	『紛争鉱物対応方針』として制定・公開している。 https://www.enomoto.co.jp/company-policy-conflict_minerals/ 「『紛争鉱物が含まれていることが判明している原材料や製品等の調達は行わない。』この方針をグループ全体で共有し、お取引先にもこの方針への理解と協力を求めていきます。」																○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	・基本取引契約締結時に、関係条項遵守の確認を行っている。					○			○		○		○	○	○	○	○	○

28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・製品使用時に想定されるリスクの評価と対策については、販売先を交えて確認と同意形成を行っている。			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・顧客からのクレーム対応情報を共有している。 ・品質保証の専任部署を保持している。 ・役職員向け研修を随時実施している。 ・ISO9001の取得、またIATF16949を各拠点で取得しており、今秋中に全拠点の取得完了予定。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・金型のライフサイクル延長について、原材料等から試行中。						○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・省エネに寄与する、LEDやパワー半導体関連の部品を製造している	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	ISO14001に準拠する環境影響の管理と、地域の行事などへの参画を行っている。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・フードバンク山梨、ヴァンフォーレ甲府への協賛の実施。 ・工業高校への設備寄付の実施。 ・教育支援団体への寄付や、地域の小学校等の見学受入れなどの実施。				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・可能な範囲に於いて地元企業との結びつきを強化している。								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・『エノモト企業倫理行動指針』として制定・公開している。 https://www.enomoto.co.jp/company-policy/ ・定期的なコンプライアンス教育を実施している。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念、長期経営ビジョンなど重要な項目は社内外に明示している。 ・サステナビリティ基本方針を制定・公開している。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・『エノモト企業倫理行動指針』をはじめ、各種方針及び規程によって、厳格に定められ、組織的な遵守体制を確立している。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・内部監査、サステナビリティに関係する専任部署が組織されている。																○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・『リスク管理基本方針』を制定している。 ・組織横断的なリスク管理のための委員会を設置し、各案件に対応している。 ・ワークフローごとのリスク管理を行い、適正な評価と対策を行っている。																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	・各方針や規程により活動の担当部門が決められており、取組みを適時的に公開している。																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・ステークホルダーとの対話の場を、定時的及び臨時的に行い、その結果を経営に生かしている。																○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・事業継続計画（BCP）を策定し、定期的な訓練を実施している。									○		○		○			○	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・任意の委員会により、対策を進めている。								○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17